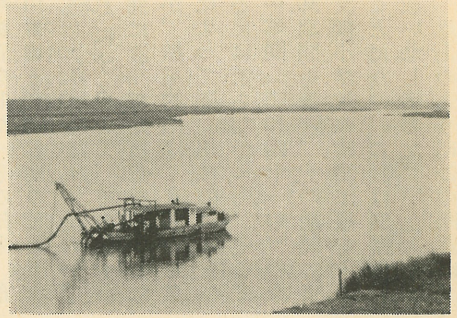


広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場  
昭和42年8月10日発行 第40号



# 議会だより

第二回  
定例会

## 活発化した町の議会

### 四時間余にわたる一般質問

昭和四十二年第二回定例会は、去る七月十八日午後二時より、役場の会議室で開かれた。三十度をこえる猛暑にもかかわらず、十八名の議員が全員出席して、延々四時間余

にわたる町政一般質問が繰り広げられ、執行部もまた熱心に答弁を続けた。しかもこの日は、十名の傍聴人が真剣に議会のなりゆきを見守っていた。

【注】町政を知るためにも大いに議会を傍聴しましょう。傍聴に関する規則は(2)頁をご覧ください。

議会は小島議長の開会の宣言に続いて次の日程どおりスムーズに進められた。

日程第一、会議録署名議員の指名  
日程第二、会期の決定について

日程第三、町政一般質問  
日程第四、利根町国民健康保険条例の一部改正条例案

(町長提出第一号議案)  
日程第五、常任委員長報告

(教育厚生委員長)  
○報告事項―監査報告について

次に日程順に解説いたします。

日程第一、会議録署名議員の指名

議長一任により、五番角田真作氏、六番石井福氏に決定

日程第二、会期の決定について

全員異議なしにて、会期は十八日一日限りと決定。

日程第三、町政一般質問  
質問者及び質問事項は次のとおりであった。

◇野口 昭議員

①執行部の農政に対する見識  
②現在における農業、工業

商業、其の他の業種の町税の分野

◇角田真作議員  
中学校統合についての敷地について

◇鈴木 吉議員  
青少年対策について

◇鈴木嘉昌議員  
①町長の施政の方針について

②町有線放送の将来について  
③道路行政について  
④排水路整備について  
⑤衛生業者との契約について

◇寺島康三議員  
産業振興について

◇古田 始議員  
①衛生管理について  
②中学統合について

◇矢沢利平議員  
①東文間小学校土盛工事について  
②役場事務の合理化について

◇上原欽治議員  
①財政について  
②農業構造改善事業について

答弁は町長、助役、教育長、総務課長、税務課長、厚生課長、産業経済課長によって行なわれたが、紙面の都合により、中学校問題だけ掲載いたします。

中学校の統合と敷地問題について

◆加納町長答弁  
注 (2)頁へつづく



写真説明 7月18日の第2回定例会で質問する議員。傍聴人の姿もみえる。

利根町は二つの中学校をもっているが、布川中が生徒数三百名、文間中が二百三十名といずれも小規模校なので、一日も早く統合したい。そして中学生の皆さんには、義務教育最後の勉強をしっかりとしたい。考えています。教科専門の教師を置くためにもぜひ統合したい考えだ。

◆大越教育長答弁

布川中、文間中の統合については、三年前の昭和三十三年、議会の申し合わせによって三十九年には、用地決定と整地を完了。昭和四十年着工ということになった。次の段階としては、中学校統合の建設委員会を設けて第一回の会合の時、五箇所を選定して現地調査をした。その結果、布川台地と文間台地の二箇所にしぼった。しかし、そのいづれにするかで、その後十数回に渡って委員会を開催したが、結果的には、意見の対立によって遂に用地の決定をみるには至らなかった。そこで一年間(昭和四十一年)の冷却期間を置き、その期間に東文間小学校の改築工事をするにことになり、これは立派に完成いたしました。

以上のようにこの問題は、

「声」

町の議会を傍聴したいが、手続きや規則等についてくわしいことを知りたい。(一町民)

答 町政を知るには議会を傍聴するのが一番です。町の規則は次のようになっておりますので、希望者はよく読んで傍聴の際は必ず厳守して下さい。

利根町議会傍聴人取締規則

- ☆傍聴しようとする者は、議長に申し出て傍聴券を受け、退場の際返還すること。
- ☆傍聴席では次のことを必ず守ること。
  - ①帽子または外とうの類を着してはならない。
  - ②かさ、杖の類は携帯してはならない。
  - ③飲食または私語してはならない。
  - ④公然と可否を表明してはならない。
  - ⑤拍子その他騒ぎたてる等会議を妨害してはならない。
- ☆次のような者には傍聴を許しません。
  - ①人に危害を加えるようなものを携帯している者。
  - ②異様な服装をしている者。
  - ③酒に酔っている者。
- ☆傍聴を禁じた時または退場を命ぜられた者は、すみやかに退出しなければならない。

いったんとぎれたが、本年六月四日の第一回文教厚生委員会の際、再び取り上げて協議した結果、あらためて統合中の促進をはかろうと意見が一致したのです。また、県や国の補助金等の関係上、本年の十一月までには、用地を決定したいと思えますので、皆さんのご協力を切にお願いいたします。

日程第四、利根町国民健康保険条例の一部改正条例案(町長提出第一号議案) 原案どおり可決 日程第五、常任委員長報告(教育厚生委員長)

大竹教育厚生委員長より、利根町管内小中学校教職員の宿・日直の代行員または警備員の設置及び中学校の統合問題等について報告があった。

【解説】小中学校教職員の宿・日直は教員数が少なく「宿直は週一回、日直は月一回以下」という基準を守れない学校は、基準をこえる分について、代行員または警備員に宿

・日直をさせるということで利根町では、八月一日から暫定的に実施することになった ○報告事項 Ⅱ 監査報告について 監査委員野口昭氏から次の

とおり報告があった。七月十日に一般会計、十一日に特別会計の監査を行なったところ、異状を認めず適正であった。しかし、物件の購入は各課まちまちのようだが、一括購入をした方がよいのではないか。また、物件の購入は、できるだけ町内の業者から購入するのが望ましいのではないかと。

以上議会は午後四時三十二分閉会し、引き続き全体協議会に移り、各常任委員長の報告や質疑が行なわれ、午後六時二十分散会した。

役所に対する不満要望は

国では、皆さんの声を聞いて、ほんとうに国民のためになる仕事をしようとしておられます。そこでは皆さんの中には、役所のやり方によって不利益を受けたり、不便を感じたりすることはないでしょうか。

また、そのことをどこへ訴えてよいか迷っている方はありませんか。こういう時の相談相手となるのが「行政相談委員」です。

利根町では大字横須賀七四四番地の篠崎 清さんが行政管理局長官から委嘱されて相談委員になっておりますからどなたもお気軽にご相談下さい。そうして皆さんの日常生活を明るく楽しいものにしていきましょう。

奇藤 政雄氏

(民生委員 大字福木六五五番地) 病気のため六月二十七日死去。六十一。生前の氏の功績をたたえようと共にごめい福をお祈り申し上げます。

# 質問に答える

町政や広報に対するご希望、ご意見、ご質問等を募集しましたところ、多数の方から有意義なご投稿や声をきかせていただきましたので、その中から現在町が当面しているいくつかの問題をとり上げてみましょう。

## 町村合併問題は

**問** 七月号の広報によると、町村合併問題は、白紙に戻したようですが、もっとくわしく知りたい。

**答** 利根町はたしかに、去る六月六日、取手町中央公民館で開かれた北相馬郡四町合併協議会の全員協議会の

際、脱退を表明し、取手、守谷、藤代の三町委員もこれを受理し、いわゆる利根町を除いた三町で合併を推進することになりました。

しかし利根町からは「何年後かに利根町が合併を申し出たときは喜んで迎えていただきたい」と要望したところ、これも同席の全員

から了承されました。

従ってこの問題は、白紙に戻したというものの、町民の意思が合併への方向に進んだときは、改めてこれを実施するということで、合併を決めるのはつまり町長ではなく、一般住民なのだということですが、さらにつけ加えれば、町

では栄橋の掛け替え問題をはじめ、町を發展させる諸施策を実現(町自体を開発する)させて、他町に迷惑をかけない健全な町になってから合併したいということとで、現在はまだその時期ではないということですが。

## 栄橋の掛け替え

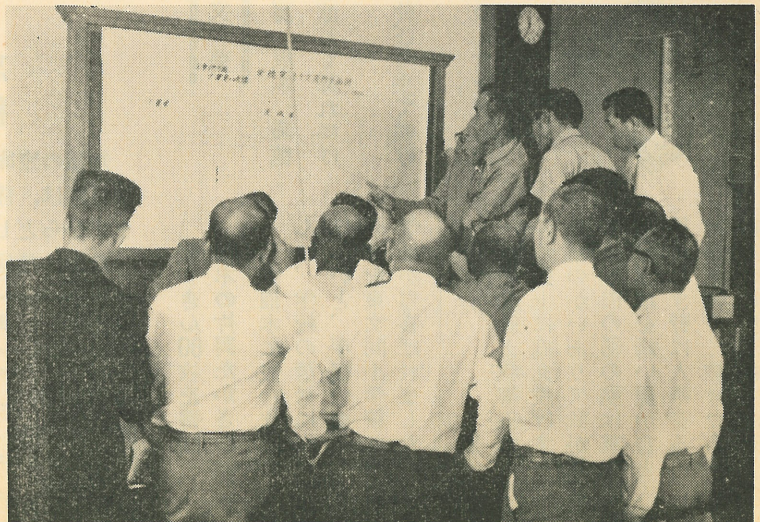
### 位置は

**問** 栄橋の掛け替え位置が決定したというが、新橋はどこに掛けられるのですか。

**答** このことについては、去る七月一日、午前十時から役場の会議室で「栄橋掛け替え説明会」が開かれ、県土木部及び竜ヶ崎土木事務所から係り官が出席し、新橋の位置は、現栄橋より一百メートル上流と発表されました。

これは、建設省と茨城県及び千葉県で案を練り、三

写真は七月一日の栄橋掛け替え説明会。新橋の姿は幅員9.5メートル、長さ275メートル、両側に1.5メートルずつの歩道がつく。4年後に完成すると発表された。



**町政をくわしく知りたい**  
**問** 町政をもっとくわしく知りたいのですが。

**答** このことは、広報に議会の模様等をくわしく掲載できればよいのですが、紙面の都合で議会の記事をすべて載せるのは困難です。

そこで直接議会を傍聴されるのがよろしいかと思えます。傍聴に関する町の規程は(2)頁をご覧ください。

☆ ☆ ☆

☆ ☆ ☆

☆ ☆ ☆

☆ ☆ ☆

### 布川中PTA

## 廃品回収で三万八千余円

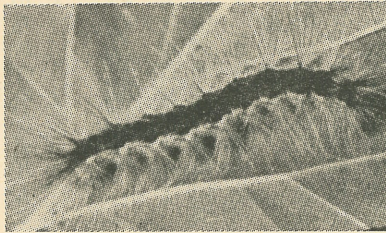
### 勤労奉仕で校庭整備

布川中学校のPTA (蛭原寅吉会長) では、去る七月十一日早朝廃品回収を行ない、三万八千余円の収益を得た。同PTAではこれを、正門横のバスケットコートのパックネットや運動場の足洗い場等の施設費に当てることを決め、さらにこの日は、正午過ぎまで奉仕作業を続けました。

ねや庭園樹の刈り込み、樹木の害虫駆除、草木の追肥、ベンチ作成、芝ふの手入れや除草等多彩な奉仕により、学校は見違えるほどきれいに整備され、学校当局をはじめ全校生徒を感激させました。

【PTA会長談】ほとんど全部の会員が参加しましたので作業も予定どおりスムーズに運び、こんなうれしいことはありません。

### アメリカシロヒトリを 駆除しよう!!



アメリカシロヒトリは、秋にも発生します。発見したら産業経済課までお知らせ下さい。薬剤を無償で配布いたします。【写真はアメリカシロヒトリ】

### 日赤募金完了のお礼

昭和42年度の日赤募金につきましては、別表のとおり、116.7%という優秀な成績をもって完了することができました。

皆さま方の暖かいご支援に心からお礼を申し上げます。赤十字事業発展のため今後ともいっそうのご協力をお願い申し上げます。

昭和42年 7月

日赤利根分区長 加納 久頭

#### 日赤募金地区別実績 (4地区)

地区別	最低目標額	募金達成額	達成率
文	44,580円	49,430円	110.9%
布川	27,190円	29,800円	109.6%
文間	30,960円	36,850円	119.0%
東文間	33,270円	42,600円	128.0%
合計	136,000円	158,680円	116.7%

写真は回収した廃品と会員たち



### 忘れるな9月13日 移動図書館巡回日

知識の宝庫移動図書館の巡回日が決まりました。巡回日には、係り員が図書の貸し出し(無料)を行ないますからどしどしご利用下さい。

なお、前回借りた図書は忘れずにお返し下さい。

巡回日	時 間	駐 車 場
9月13日	午後1時30分	東文間郵便局前 布川公会堂前
	午後2時50分	
11月30日	午後1時30分	東文間郵便局前 布川公会堂前
	午後2時50分	

#### 広 報 文 芸

俳句： 大房 坂本 隆穂

農婦等の会話涼しく暮れにけり  
二階まで朝顔伸びて来て咲けり  
秋風に野ら着のえりを正しけり

#### ぞうきん80枚を寄贈 福木の片岡たかさ(76)

大字福木に住む片岡たかさんは、学校の清掃に役立ててほしいと、手縫いのぞうきん80枚を東文間小学校に寄贈し学校から喜ばれました。

#### 短歌： S・Y生

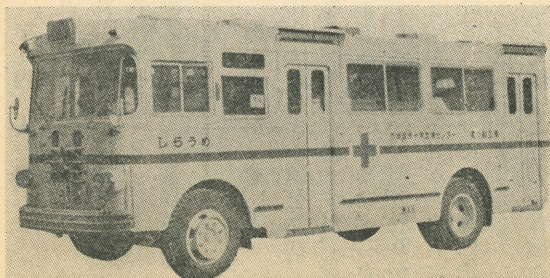


一日の農終え我等五六人暮れゆく路上に砲丸投げす  
丹精のかいありて我が見回りに来し田の稲の穂は重たけれ  
稲運ぶ道を繕い置かむとて残暑厳しき野に人等寄る  
御影石割りて敷きたる道ゆえに荷台の野菜痛むを恐る

# 献血覚えがき

- ◎1回の採血量はどのくらいですか。  
△わが国では200ccですが、アメリカ、イギリス、ドイツ等諸外国では440ccが多く、特殊の場合は300cc採血しています。
- ◎採血200ccでからだかもとのようになるのに、どれくらいかかりますか。  
△健康な人なら、その日から働いても、なんらさしつかえありません。赤血球が完全に回復するには個人差がかなりあり、早い人は1週間位で遅くとも1カ月すればもとにもどります。血液量は2~3時間で回復します。
- ◎血圧の高い人が採血してもいいのですか。  
△一向さしつかえありません。ただし、極端に高い人は医者に相談して下さい。
- ◎採血した日は安静にしていなくてはいけませんか。  
△安静するにこしたことはありませんが、200cc. くらいの採血なら特に神経質になる必要はありません。
- ◎生理日でも採血できますか。  
△普通の健康の人なら影響はありませんが、医師によくご相談下さい。
- ◎規則では、1カ月に1回の献血はよいことになっていますが、毎月献血してもよいのですか。  
△長く続けると多少無理ですので、できるなら年間1リットルまでがよいでしょう。
- ◎採血前に注意することはありますか。  
△採血する前には、医師が健康診断をし、いろいろおたずねしますから、医師の質問には正直に答えて下さい。
- △採血前四時間前は卵、油物、クリーム、油味の多い肉等脂肪分の多いものはさけて下さい。このような重い食事をとりますと、血液が脂肪過多となり、濁って使用できなくなることがあります。採血後は何を食べてもかまいません。  
酒は少しぐらい飲んでもさしつかえありません。しかし、深酒は採血の前後を問わずよいとはいえません。

写真は移動採血車しらうめ



# 私たちの血液量

通常、成年者の血液量は、体重の8パーセントで、体重の12分の1から13分の1程度であるといわれています。したがって体重50キログラムの人の場合には、約4リットルの血液があることとなります。

また、この血液量の4分の1を失っても危険はないのですが、3分の1を失うと血圧が非常にさがり、2分の1を失うと生命が危険の状態になります。なお、逆に血液が50パーセント増加しますと、血圧が抗進して危険な状態になるおそれがあります。

# 安心して献血を

## 8月26日役場で採血

献血は、売血制度廃止の具体化された昨年度から県下全市町村で始められ、当町では第1回の採血結果を「広報とね第37号」でお知らせしましたとおり、当初にもかかわらず多数の方が献血されました。

ことは、献血を始めて2年目に当たりますが、小学生を通じて行なったアンケートによりますと、非常に深い関心をよせられている方が多数おり喜びにたえません。(アンケートの結果については次号にてお知らせします)

献血は、相互扶助の精神にもとづき、報酬、反対給付を期待しないで血液を提供することです。しかし、これはあくまで自主的なもので、献血したくても年齢病氣、体調、その他によりできない方もあるわけです。採血は、医師が医学的に十分検討されたうえで行ないますから、体力やその後の活動に影響するような心配はありません。(献血覚えがき参照)

なお、血液センターより採血車が来て、下記により採血を行ないますから、皆さんの暖かいご支援をお願い申し上げます。

日時 8月26日午前10時から午後3時まで  
場所 利根町役場

# 献血された方には

◎献血された方には、検査されたA B O式血液型のほか、Rh式血液型を検査し、その結果を献血カードに記入して送付いたします。

また、採血日には、献血記念品、献血バッチ、献血手帳、飲物などを差し上げております。

# 戦前の物価と戦後の物価

昭和41年の消費者物価は、全国平均で前年から5.1%上昇しました。ひとくちに物価が上昇したといってもいろいろな品物の上がりかたは様ではありませんそこで、どのようなものがどれだけ値上がりしたかを調べてみましょう。

前年(昭和40年)に比べて、最も大きく上昇したのは、運賃、授業料、諸月謝などの雑費関係の品目で8.1%も上がっており、ついで、家賃、設備修繕などの住居関係の品目が5.1%、食料品が3.9%、被服が3.6%、光熱費1.1%という順で上昇していることがわかります。

このように物価は最近上昇を続けていますが、ここで、おもな生活用品とサービスの値段が、物価の低かった戦前に比べて現在何倍くらいになっているかをみることにしましょう。全国的な資料がありませんので東京についてみますと、昭和41年の物価は戦前の昭和10年ごろに比べて、おおよそ460倍になっています。家計調査の調査世帯の世帯主の平均年齢は約40歳ですので、戦前の物価の実感をおもちでない方もあるかと思われませんが、おもな品物について戦前の値段を調べると次のようになります。

たとえば、私たちの食生活になくしてはならない米は昭和10年ごろ東京で1キログラムわずかに23銭でしたが、現在(昭和41年平均)では、配給米が1キログラム119円となっていて、517倍にもなっているわけです。また、副食品の豚肉は100グラム14銭が70円で500倍、鶏卵は100グラム6銭が24円で400倍、太根

は1キログラム4銭が35円で875倍、しょう油1本54銭が198円で367倍、清酒(1.8リットル)1円85銭が720円で389倍となっています。

つぎに、サービス料金関係についてみましょう。まず、理髪料の40銭が384円で960倍、入浴料5銭が28円で560倍、映画観覧料30銭が247円で823倍、新聞代98銭が580円で592倍となっています。このように値段の上がりかたには、1,000倍程度というものもありますが、一方では私たちが毎日使っている電気のように他の生活用品と比較したとき、それほど上がりがたが高くない(約100倍)ものもあります。

おしなべていえば、サービス料金の方が一般の商品の値段より高くなっており、最近の物価問題の一端がうかがわれます。

(県統計課調べ)

## 商工会だより

### 経営指導員を配置

利根町大字大房

高野喜道 三十三歳

右の者が八月一日から、利根町商工会指導員として配置されました。よろしくお願いいたします。

商工会は会員のために、経営診断、記帳指導、講習会や労務の相談、先進地視察、その他のいろいろの事業を行なっています。お気軽にご相談下さい。

○商工会を通じて明るい希望

をたしかめ合いましょう。  
○商工会で手をつなぎましょう。

### 青年部研修会

七月十八・十九・二十日の三日間、筑波町で青年部の研修会が開催されました。出席者数五十三名。

利根町からは、中村昭夫、小室勲、山崎孝之、星野道雄の四氏が交替で参加し、猛暑にもめげず

○国及び県の中小企業対策、協業化とその助成策

○協業施設視察の研究

○企業の資本構成、青年部の財政措置

等について受講し、修了証書を授与されました。

近く青年部会報を発刊の予定です。

利根町商工会  
事務局・玉村

### 今月の納税【8月】

町県民税 (第2期)  
事業税 (第1期)

陸稲掛金  
陸田掛金  
水道使用料  
有線放送使用料

### 庁内人事

【退職】六月三十日

中野 曜暢 (産業経済課)

【新採】七月一日

大塚志野夫 (産業経済課)

### あとがき

われは重そうに穂をたれ、大豊作が予想されますが、最後まで油断はできません。というのには昨年、刈り取りが始まった八月下旬から九月にかけて、秋ウシカカ被害に泣かされたからです。

ことは、この苦しい体験を十分生かして、自分のたんぼは常によく見回り、早期発見早期防除に万全を期そうではありませんか。

新聞やラジオ、テレビなどの情報にも常に耳を傾けましょう。

### 町勢 (昭和42.8.1現在)

世帯数 1,766  
人口 8,756 { 男 4,285  
女 4,471

発行所 利根町役場  
町長 加納久頭  
編集 産業経済課広報係  
電話 [利根] (029768) 9番69番  
印刷 倉沢印刷株式会社